

こしわ 越王だより

家庭数配付

地域回覧

発行所 新潟市立巻北小学校



<http://www.makikita.city-niigata.ed.jp/>

令和5年3月17日 No. 14

『巻北プライド』をつなぐ

校長 上澤田 誠

2月の下旬に、「6年生ありがとうウィーク」が行われました。5年生がリーダーとなって活躍し、全校で力を合わせて6年生へ感謝の気持ちを表しました。今年もまた、子どもたちの素敵な姿をたくさん見ることができたのですが、その中でも、特に印象に残っている出来事があります。それは、今年の5年生のアイディアで、初めて取り組んだ飾り付けにまつわるエピソードです。

ありがとうウィーク直前の放課後、校舎を巡っていると、あるものが目に留まりました。6年生教室に向かっていく階段に、たくさんのきれいな花を飾り付けたアーチが取り付けられていたのです。教室に向かっていくときには必ずその花のアーチをくぐっていくようになっていました。素敵なアイディアだなあと感心しながら、私もアーチをくぐりながら階段を上って行きました。

次の日の休み時間に同じ場所へ行くと、6年生の男の子が花のアーチを押さえながら立っていました。「どうしたの」と聞くと、「倒れそうなので、今、ガムテープを探してもらっています」とその子は答えました。せっかく作ってもらったアーチが倒れて花が崩れてしまっっては申し訳ない、きっとそんな気持ちで、大事そうに押さえ続けていたのだと思います。

数日後、同じ場所へ行くと、今度は花のアーチが天井からビニルテープで吊るされて、補強されていました。5年生のある男の子が「天井から吊るしたらどうでしょう」と提案し、実行したそうです。それまでの間、何度となくアーチが倒れそうになり、見つけた子が大切に支え、補強してきた姿が目につかびます。その証拠に、アーチに飾られた花は決して崩れることなく、何日たっても初日に飾られたきれいな形のままでした。

送る側も送られる側も、互いの気持ちを考え、行動する姿に感動しました。巻北小学校の子どもは、ほんとうに素敵な子どもたちです。

この1年間、子どもたちは『巻北プライド』をしっかりと育み、いろいろな形で行動として示してくれました。6年生は『巻北プライド』を胸に、きっと中学校でも活躍してくれることでしょう。そして、在校生の子どもたちは来年度迎える創立50周年を機に、『巻北プライド』をさらに育み、未来へしっかりとつないでいってくれることと思います。

これまで温かくご支援いただいた皆様に、深く感謝申し上げます。

後期がんばったこと 新年度に向けた決意

1年生でがんばったこと

1年

ぼくは、「学校はたのしいよのかい」のクイズをがんばりました。えんじのみんなに、小学校のことをいろいろしてもらいたかったので、たのしいクイズができてよかったです。2年生になるのがたのしみになりました。あたらしい1年生に、たくさんおしえてあげたいです。

がんばった九九のれんしゅう

2年

わたしが後きでがんばったことは、九九です。しっかりとおぼえて、すらすらと言うのがむずかしかったです。七や八のだんが、とくにむずかしかったです。家でたくさん言うれんしゅうをしたら、すらすらと言えるようになりました。今は、毎日「九九チャレンジ」で81マスにとり組んでいます。毎日がんばっているのではやく言えるようになりました。

3年生でがんばったこと

3年

わたしが1年間でがんばったことは、大きな声であいさつをしたことです。すれちがった人に進んであいさつをしました。あいさつをしたら、あいさつを返してくれてとても気持ちがよかったです。だから、4年生でもあいさつをがんばっていきたいです。さらに、4年生ではいねいな言葉づかいもできるようにしたいです。やさしい言葉をつかえる4年生になりたいと思います。

後期にがんばったこと

4年

私が後期にがんばったことは、6年生ありがとうWeekです。一番心に残っていることは、6年生の前でげきをひろうしたことです。6年生のすごいところを伝えるために、せりふをみんなで分たんして決めました。練習では大変なこともあったけど、みんなで協力し合えたことも心に残っています。感謝の気持ちを伝えられてうれしかったです。5年生になったら次の6年生を支えていきたいです。

後期にがんばったことと6年生に向けて

5年

後期の活動でがんばったことは、6年生ありがとうWeekです。今までは6年生が学校のために色々なことをしてきたけど、6年生ありがとうWeekは、5年生が全校を引っ張りました。他の学年にも協力してもらったので、6年生に喜んでもらえることができました。6年生になってがんばりたいことは、運動会と文化祭です。理由は、50周年記念なので今までにないことをしたいし、今までの6年生よりもすごいと思ってもらえるようにしたいからです。

後期にがんばったことと中学生に向けて

6年

私は後期に、卒業プロジェクトを頑張りました。お世話になった先生方にメッセージカードをプレゼントしました。「どうやったら喜んでくれるか」「どのようなものをもらったら嬉しいか」を考えながら作りました。先生方にプレゼントしたら、とても喜んでくださいました。自分達で考えるのは大変でしたが、みんなで協力でき、うれしかったです。中学生になったら、特に勉強を頑張って、いろんなことにチャレンジしていきたいです。



見守り隊の皆様による登下校の見守り
～雨の日も風の日も、子どもたちを見守って
いただき、安全に登下校ができました～



図書ボランティアの皆様による
本の読み聞かせ
～本の楽しさや面白さを教えてもらいました～



様々な職業で活躍されている方によるキャリア教育
～区長様・介護福祉士の方から、仕事に対する熱い思いを
語っていただき、将来の夢を抱くことができました～



裁縫学習の補助
～実際に縫っているところを見せてもらったアドバイスをして
もらったりしながら裁縫技能を高めることができました～

みどりの会の皆様による松の剪定・冬囲い
～整った環境の中で、学校生活を送ることができました～

今年度も、巻北の子どもたちのために
たくさんの地域の方から、お力をたくさん
貸していただき、支えていただきました。
お陰様で、子どもたちは、安心・安全な
環境の中で学びを深めることができました。
ありがとうございました。

来年度もよろしく
お願いいたします。

ご協力いただいた活動の
一部を紹介します。



地域の方と一緒にあさがおリースづくり
～優しい言葉を掛けていただきながら、素敵なあさがお
リースを完成させることができました～



商工会青年部の皆様による職場体験
～大工・塩こうじづくり・車整備など様々な仕事を体験さ
せていただきました～



保護者の方から引率していただいた
町たんけん
～安全に、町たんけんをすることができました～



北国街道ガイドの会 河合様との
町たんけん
～施設や遺跡をたんけんしながら、巻の歴
史や文化について教えてもらいました



鯛車復活プロジェクト 野口様との鯛車学習
～巻の郷土玩具「鯛車」への思いを聞き、鯛車復活に向け
た花火を上げようとする金活動を行いました～



JA 後援会 地域の方の
協力による田植え・稲刈り
～学校田でブランド米「新之助づ
くり」に挑戦しました～